

# 令和3年度 接続期カリキュラム研究推進地区 活動報告

横浜市立本郷台小学校  
新大船幼稚園

## 推進テーマ

「いきいき」「わくわく」「やってみたい」  
を引き出す主体的な遊びと学び  
～子どもの姿を通して接続期のカリキュラムを考える～

- ◆目指す子どもの姿からカリキュラムを考えていこう
- ◆学び手である子どもの視点を大切にしてカリキュラムを考えよう

### いきいき・夢中

「学校って、幼稚園って、  
楽しいな。」  
明日もまた学校・園に  
来たいな」  
楽しく安心して生活する。



### やってみたい

「こんなことやってみたいな。」  
思いをもって行動する。  
この言葉をキャッチ！  
この言葉を引き出す環境構成

### わくわく

「みてみて！こんなことできそう！」  
「いっしょにやろう。」  
「いいこと、かんだがえた！」  
友だちと共感する。  
萌え(わくわく)ポイント

## 推進内容

- ①園・学校の職員同士が集まり、情報交換しながら子どもの育ちと学びについて理解し合う。
- ②「幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿」や幼稚園指導要領、小学校学習指導要領を理解し合う研修を行う。
- ③日々の子どもの姿を追い、ドキュメンテーションを通して育ちと学びの連続性や一貫性をとらえ、カリキュラムに生かしていく。
- ④子ども同士の交流から生まれる育ちと学びをとらえ、交流を進めていく。  
(コロナ感染防止を念頭に置き、情勢を考慮した方法で行う)
- ⑤保護者アンケート等を取り、アプローチカリキュラムやスタートカリキュラムを通した子どもの育ちと学びを多面的にとらえ、効果について考察していく。
- ⑥ドキュメンテーションから考えられる育ちと学びをアプローチカリキュラムやスタートカリキュラムに反映していく。

# 相互理解を進めるために

◆園や学校の子どもの様子、それぞれの環境をお互いを知ることで、子どもの成長のつながりを理解しよう。

◆「はじめに子どもありき」ありのままの子どもを受け止め、理解しよう。

◆育てたい姿を引き出しながらかつ活動や学習を組み立てていこう

ドキュメンテーションを活用して

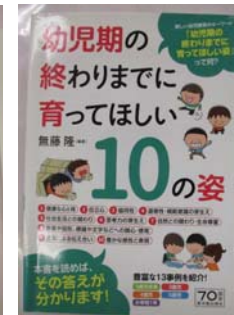
子どもの姿を伝えること、子どもの姿を通して理解しよう。



園・学校でそれぞれ研修  
園と学校一緒に集まって研修の予定・・・でも  
感染拡大防止のため集まって研修できなかったけど、それぞれの場所で子ども理解、幼児教育、小学校教育を理解し合いました



横浜版接続期カリキュラム  
育ちと学びをつなぐ



幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿

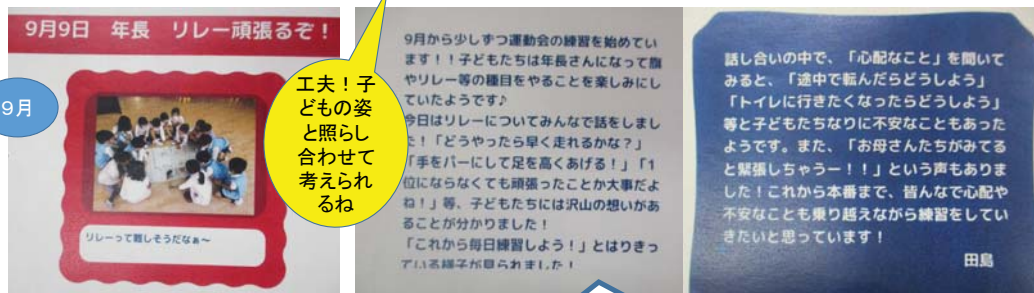


よこはま☆保育・教育宣言〜  
乳幼児の心もちを大切に〜



本郷台小学校  
スタートブック

園のドキュメンテーションで幼児教育と子どもの育ちの理解を図る  
10の姿や目指したい子どもの姿も書いてあるので分かりやすい!



6月と9月で、子どもってこんなに違うんですね。



6月

9月になると、年長さんはこんなに成長するんですね。リレーについて、こんなに考え、みんなで乗り越えよう、力を合わせて頑張ろう、という気持ちを育んでいる姿がよく伝わります。こういう経験をして学校に来ることをしっかり理解しないと!(1年担任)

写真で記録した小学校の「わくわく」「いきいき」「やってみよう」子どもの姿で理解を図る







# スタートカリの取組の様子

園の先生方にも伝えよう！



☆興味関心、主体性を大切にしたらカリキュラムに☆



★いきいき・夢中  
★やってみたい  
★わくわく



# ぴっかぴかおくじょうたんけん

～おくじょういってみたい。どうやっていくの？～

こんなに探したのに入り口がない！どうしたらいいかなあ..

みんなをお願いに行こう！



やったあ！！

屋上に一番近い4階にいる6年生に聞いたらわかるかも！！聞いてみよう！

# 入学式



子どもにとって「わくわく」できる入学式に



☆ぴっかいん☆登場！  
「おいしいにおいのするところあるよ！」  
「どこかなあ？」

がっこうたんけんへのいざない

# なかよしタイム

園の先生方に教えてもらった歌や踊り、好きな絵本を活用しよう！

心をほぐす

自分で決める  
自己発揮

安心  
居場所



一人ひとりの  
みとり

子ども同士を  
つなぐ

関わる



## わくわくタイム がっこうたんけんスタート



わくわく感！

「ウーパールーパーがいたよ。」「ホント？見てみたい」「ぼくが案内してあげる。」

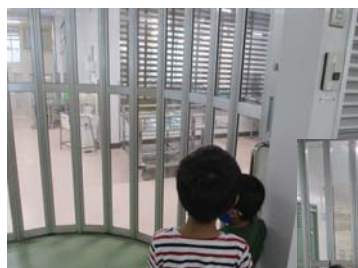
子どもの興味や関心を大切に

子どもなりの思考と行動を大切に

自分たちで見つけた！という思いを育て

## ぴっかぴか給食たんけん① いいにおいするかな？

(入学式からのつながり)



「ここかな？」



「あれ、においがしないね。」



「新しい給食室は、においがもれないようになっていますよ。今日はツナそばだからたくさん食べてね。」(栄養士との関わり)



魚がいる！  
ウサギがいた！



学校の中には「わくわく」がいっぱい！



何やってるの？  
タイルの補修をする技術員と出会う



こんなところもあるんだ！

## ぴっかぴかおくじょうたんけん

～おくじょういってみたい。どうやっていくの？～

こんなに探したのに入り口がない！  
どうしたらいいかなあ..



みんなで行こう！



やったあ！！

屋上に一番近い4階にいる6年生に聞いたらわかるかも！！聞いてみよう！

## やっと屋上に行けたね！ 6年生ありがとう



## お花の種をまいたよ



地域の方や友達とのかかわり

## 日直カード作ったよ。お仕事ががんばろう。(5月)



園ではこんなお仕事  
やってたよ！



自己有用感

## ぴっかぴ給食たんけん その2

もっと給食室の中をよく見てみたい！

外から作るところを  
見せてもらったよ



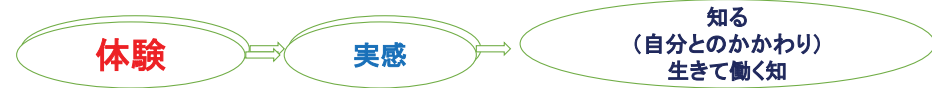
食器を洗うところを  
見せてもらったよ



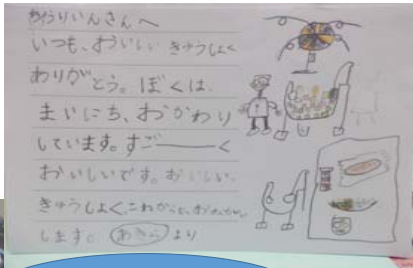
「みんなが大きくなるように、って、心を込めて作ってくれているんだね。」

「松下先生、調理員さん、いつもありがとう」

「ありがとうを伝えたいな」……次の活動へ



# ぴっかぴ給食たんけん その3 自分たちでお皿を洗ったよ！

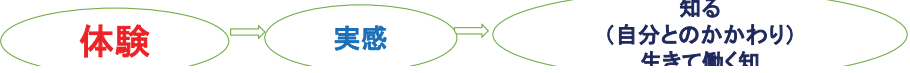


自分のお皿を自分で洗ってお手伝いしたいな



やってみよう！  
(家で練習してきた子も)

やってみて気付くこと



# 【図工】 いっぱいつかってなにしよう！（6月）



おもしろ〜い！

としよつまでのはそう！！

みんなでながーくつなげたよ。がっこういっしゅうだあ。たのしかった。またやりたいな。

学校への愛着がさらに増しました。

# 6月なかよしタイム(ミニ)

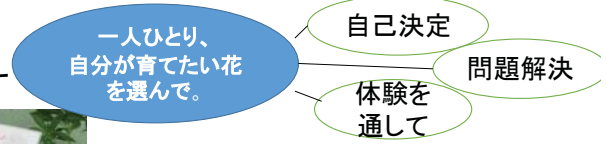


朝読み(図書ボラさん)

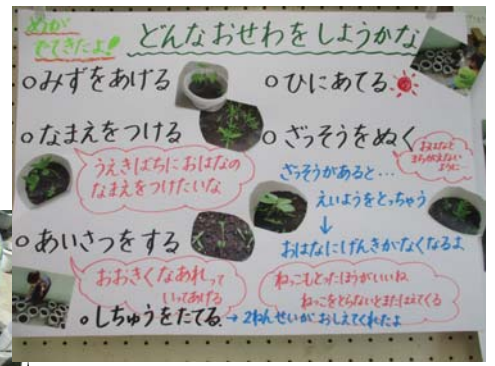
グループ  
ゲーム



# 【生活科】(5月～7月) お世話をがんばっています



毎日、何度でも花に会いに行きます



【生活科】人とのかかわりを自分たちで広げていきました。← **安心感**

～先生たんけんが始まりました(6月)～

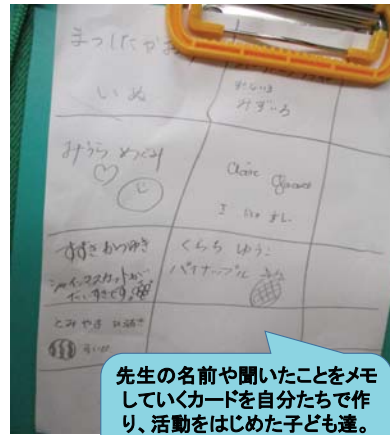


しつれいします。



すきなもの  
なんですか。書  
いてください。

あいさつや話し方  
(国語との関連)  
「なんていおうかな」



先生の名前や聞いたことをメモ  
していくカードを自分たちで作  
り、活動をはじめた子ども達。  
この行動力に担任は  
びっくり！とうれしい！

りかしつでべんきょうしてみたいな！

りかしつのか  
わいせんせい  
におねがいで  
みよう

理科支援  
員の協力。  
いろんな  
先生との  
関わりを  
広げる



「すごーく楽しかったよ。」



「河合先生って本当にすごいな。」



書きたいことがあると  
どんどん書こうとする子どもたち

体験と表現

スタカリで目指した姿をつなぐ

幼保

スタカリ

1年

2年

3年

4年

5年

6年

あきとなかよし ～秋はわくわくがいっぱい～

楽しむ



「落ち葉の雨がふってきたよ。」

発見する



「秋の宝物がたくさん。」

ひたる





# 学校も秋でいっぱいになりたいな！

～思いを実現させようとする子どもたち～



教室も子どもたちが拾ってきた葉っぱでいっぱい

あきでわくわく  
たのしい  
たのしくてやめられない  
ふしき(きせつによって変わるから)  
きれい  
おもしろい  
いろいろなあそびができる  
つくったりするものたのしい

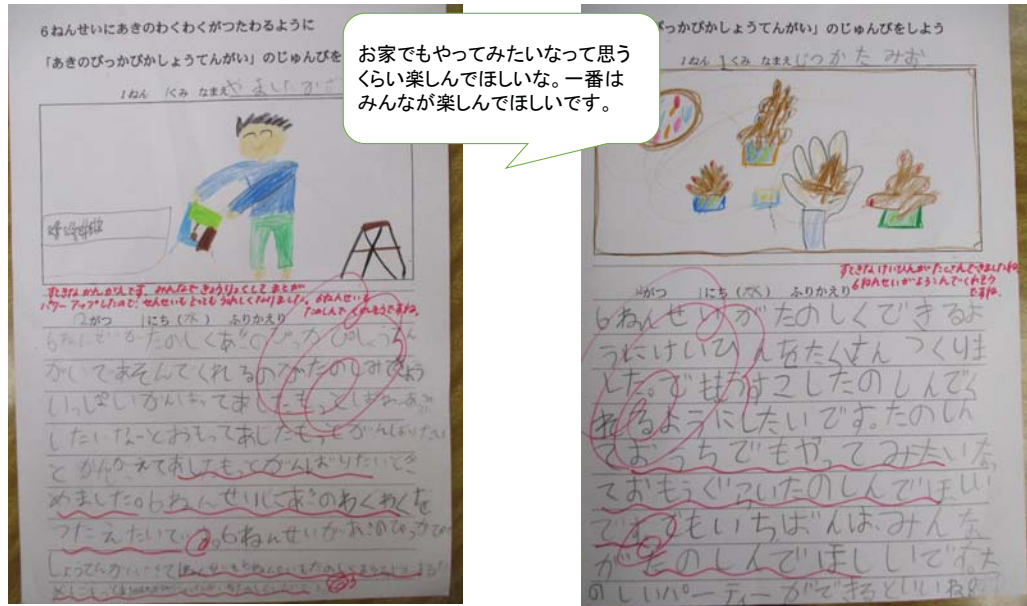
# 見つけた秋ともしっかりなかよし

～ぴっかぴか商店街の準備をしたよ～



「6年生にも秋のわくわくを伝えたい。」「6年生にもたくさん楽しんでもらいたい。」という思いをもって協力して準備をすめました。

試行錯誤しながら  
できた！  
うれしい  
楽しい！



お家でもやってみたいなって思うくらい楽しんでほしいな。一番はみんなが楽しんでほしいです。

楽しい秋を6年生にも楽しんでもらいたいなあ。  
6年生ありがとう  
パーティーをしよう！

ぴっかぴ商店街 大成功！



6年生がみんな笑顔だった。うれしかったよ。

6年生に秋のわくわくを伝えられたよ。

## 《スタートカリキュラムを振り返って》 (小学校)



- ★活動に取り組むにあたってワクワク感を大切にすることで、探究心が生まれ、自ら学ぼうとする姿が見られるようになった。
- ★ひとりひとりの思いに寄り添うことで、自己発揮して、次に向かう興味関心が高めることができた。
- ★人とかかわりを繰り返すことによって、人に対する安心感が生まれ、その安心感を力にして、主体的に探究し、いろいろな学び方を身に付けることができるようになってきた。
- ★他教科との関連を大事にすることで、必要感をもって学ぶ姿が見られた。これは主体的な学びにつながっている。
- ★実感を伴った「分かる」が子どもの中に生まれ、それを活用して日常生活での身の振る舞いに表れるようになってきた。

- ★子どもの興味や季節により複数の単元を平行して行ったが、その難しさも感じた。子どもの意識を継続する工夫(掲示など)が必要である。また、子どもの思いと周りの環境をどのように合わせていくか、学年でよく話し合っカリマネしていく必要がある。
- ★あせらずに長い目で子どもの育ちを見ていくスタートカリキュラムが大切だと感じた。急に「分かる」「身に付く」のではなく、日々の活動を重ねることで、徐々にその力がついていく。
- ★あらゆる児童に対応するスタートカリキュラムを、幼稚園、保育園と連携しながら模索する必要がある。(個に応じた対応の重要性)
- ★スタートカリキュラムとしてやったことを評価するのではなく、子どもの変容から評価することが重要である。6年間を見据えた上で子どもたちの学びをとらえていく教師の姿勢が大切だと感じた。

## スタートカリキュラムについての 保護者アンケートより(7月実施)

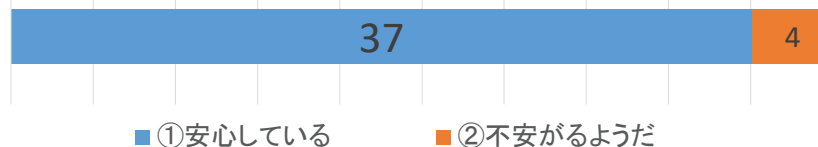
【1】入学前、小学校に入学するにあたり、お子さんは不安を感じていましたか。



【2】入学前、小学校に入学するにあたり、保護者の方は不安を感じていらっしゃいましたか。



【3】お子さんは現在、学校に安心していますか。



【4】保護者の方より(抜粋)

- 学校探検などでいろいろな場所にみんなで رفتりいろいろな仕事をしている大人の人と触れ合うことで、学校に興味をもち、慣れるスピードが早いように思います。楽しく学習できて、習慣が身に付いているように見受けられます。
- 学校探検が楽しかったようでよく話してくれました。いきなり勉強ではなく楽しい活動をたくさん取り入れてくれたことで、学校は楽しいところ、というふうに感じたように思います。
- 自分から「今日〇〇勉強したよ。」と話してくれます。
- 「次はここをやるのかも！」と、ワクワクしています。
- スタートカリキュラムがしっかりしていることで、「学校が楽しい。」という思いはかなり高まったと感じています。

## 1年間を振り返って(1年生担任の言葉)

(高学年担任が多かった担任です。本校で初めて1年生の担任をしました)

「子ども達はこの一年間、ゆっくりと成長してきました。初めは歯がゆい気持ちもありましたが、それがスタートカリなのだとわかりました。学校のペースにミリやり合わせて慣れていくのではなく、**学校が子どものペースに合わせて慣れていくようにしていくことで、6年間の土台がどっしり、しっかりきずかれていくのだと思います。**1年かけて、実感できたことがとてもうれしいです。6年生まで子ども達がぐんぐん成長していくことを信じています。」